

❗ 生産完了パッケージ 対応機種：SEEV-A/SEEV-A-HD

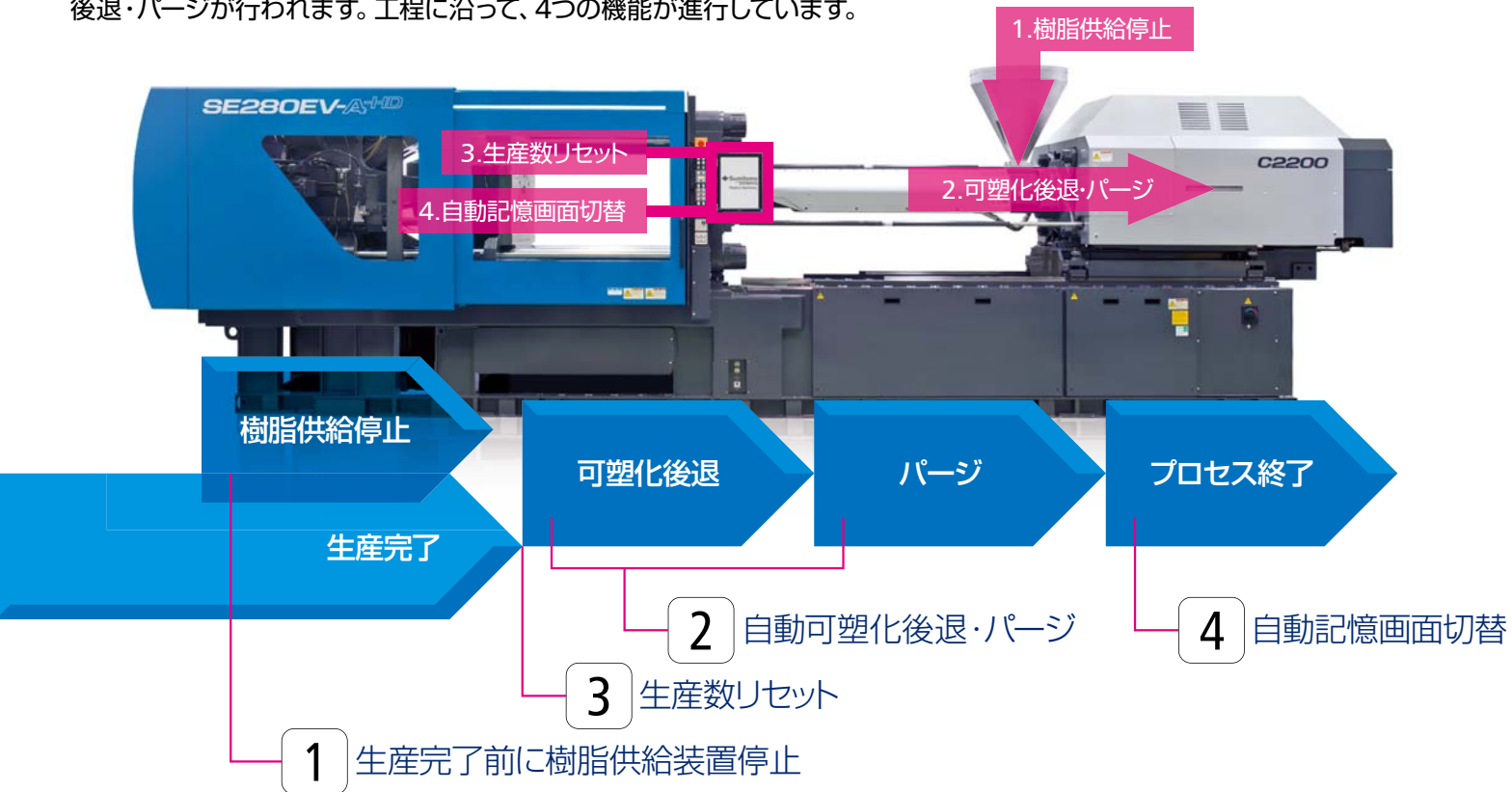


アプリケーションの概要

生産完了後の各工程を、自動化することができます。段取り手間を低減し、ポカミス防止する効果を期待できます。

構成

生産完了前に樹脂供給装置を停止、その後生産完了すると自動で可塑化後退・パージが行われます。工程に沿って、4つの機能が進行しています。



導入効果事例

■ 生産完了パッケージによる生産ロスの削減



生産完了時にいちいち処理する工程が自動化されるため、人件費を削減します。また、最後に無駄に供給される樹脂をなくし、材料コストを抑制する効果があります。

効果金額計算根拠
成形機停止時の人件費：25分 x 年間200回 合計25万円
無駄な樹脂：500g(POM) x 年間200回 合計5万円

詳細仕様

続きは裏面をご覧ください。▶▶

詳細仕様

生産完了パッケージの各機能の仕様と設定項目・監視項目は、以下のとおりです。
●画面は、「生産管理」タブから「モニタ」を選択します。

1 樹脂供給装置停止

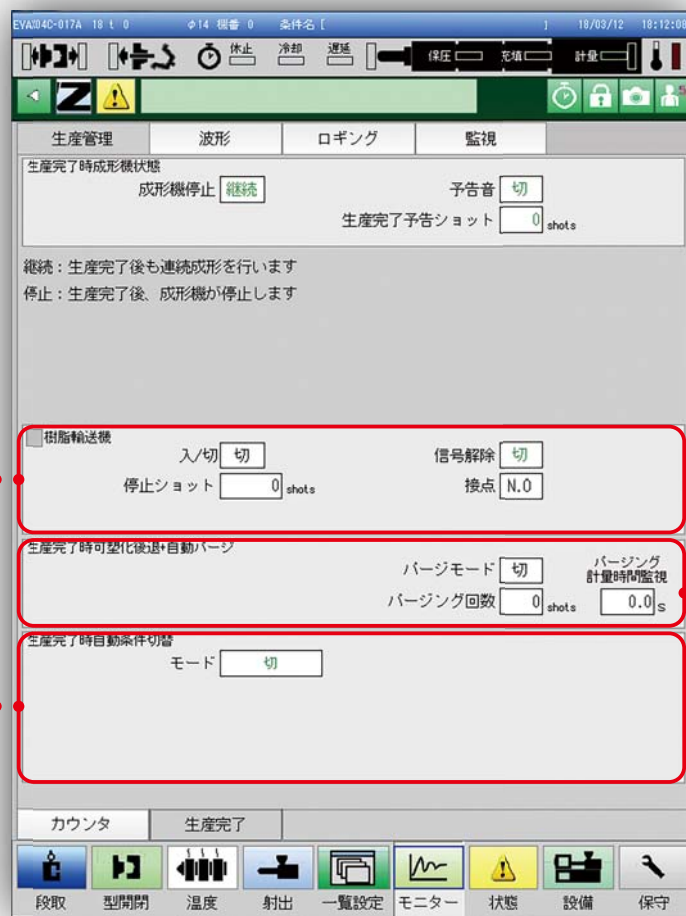
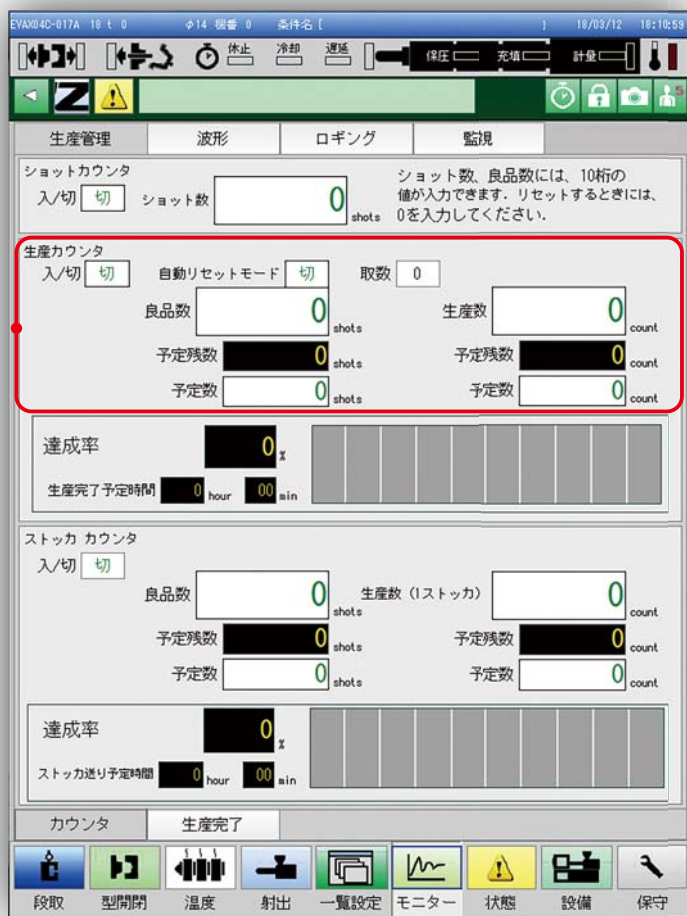
生産完了前に、樹脂供給装置へ接点信号を出力。樹脂供給を停止させ、無駄な樹脂を削減します。

- 設定項目：停止ショット数・信号形式(A接点・B接点)
- 樹脂供給停止装置本体と、供給装置の仕様変更が必要です。

2 自動可塑化後退・パーズ

生産完了後に、自動的に可塑化装置を後退させ、パーズを行います。

- 設定項目：パーズ回数
- 監視項目：パーズ計量時間



3 生産数リセット

生産完了後に、生産数を自動でリセットします。

- 設定項目：入/切

4 自動記憶画面切替

パーズ完了後、成形条件呼出し画面へ自動で切替えます。

- 設定項目：モード選択

パーズ受け皿 [C052] 推奨オプション・対応機種：SEEV-A-HD

生産完了パッケージでは、無人運転においても自動的にパーズを行うため、パーズ樹脂の飛散防止に、パーズ受け皿を使用すると便利です。